

確かにこれぞ理論家の賢さだと言われるべき考えは一生かかって一つ出るか出ないかだから高校生に対してのしかも即日的な試験や競技で競える類のものではない。その分難度を演出するために上の学年の問題に走る気持ちは分かる。しかし賢さの完成品は無理でもその予兆を検出する事は出来るかもしれない。それをコンテストの中心に据えるべきだ。例えばどの高校生にとっても見飽きた教科書の記述について何でも良いから一つでも新しい事を言えるかみたいな事だ。これはネタ切れや防犯上の問題を伴うが。

日本物理学会大会報告記事@宇田英才教室

<http://15.pro.tok2.com/~wooder/PhysSoc/>

OHP09sp-13-3